

「国際金融都市・東京」構想2.0

～サステナブル・リカバリーを実現し、世界をリードする国際金融都市へ～の策定について

東京都では、国際金融を取り巻く大きな環境変化に的確に対応し、国際金融都市としての東京の地位を確立していくため、2017年11月に策定した「国際金融都市・東京」構想の改訂に向けた検討を進めてきました。そして、本年7月には「国際金融都市・東京」構想改訂（案）を公表し、パブリックコメントを実施しました。

このたび、寄せられた御意見等を踏まえ、『「国際金融都市・東京」構想2.0～サステナブル・リカバリーを実現し、世界をリードする国際金融都市へ～』を策定しましたので、お知らせします。

記

1 公表資料

「国際金融都市・東京」構想2.0

～サステナブル・リカバリーを実現し、世界をリードする国際金融都市へ～

2 内容

(1) 東京が目指すべき国際金融都市像

(2) 具体的施策

①社会的課題の解決に貢献する分厚い金融市場の構築～Tokyo Green Finance Initiativeの推進～

②フィンテックの活用等による金融のデジタルイゼーション

③資産運用業者をはじめとする多様な金融関連プレーヤーの集積

(3) 各取組に関する情報発信

(4) 構想実現に向けた体制

(5) 2025年、2030年に目指すべきKPI

3 主な改訂点

- 改訂前の構想では、金融関連プレーヤーの集積を主眼に施策を展開。「構想2.0」では国際金融情勢等を踏まえ、内容を刷新し、「グリーン」と「デジタル」を基軸として設定
- 「グリーンファイナンスの推進」、「金融のデジタルイゼーション」、「多様な金融プレーヤーの集積」を3つの柱として施策展開を図るとともに、プロモーションを従来にも増して積極的に展開
- 達成度を検証しつつ取組の深化を図るため、「金融活性化の都内産業への波及効果」等、KPIを活用した目標管理を新たに実施

「国際金融都市・東京」構想 改訂のポイント

「国際金融都市・東京」構想（2017年11月策定）

金融関連プレーヤー（企業・人材）の集積を主眼に施策展開

- ①魅力的なビジネス面/生活面の環境整備、 ②東京市場に参加するプレーヤーの育成、
- ③金融による社会的課題への貢献

国際金融を巡る激しい環境変化を踏まえ

「グリーン」と「デジタル」を基軸として、内容を刷新

「国際金融都市・東京」構想 2.0

Green

- 1 社会課題の解決に貢献する
分厚い金融市場の構築
Tokyo Green Finance Initiative (TGFI)の推進

Digital

- 2 フィンテックの活用等による
金融のデジタルイノベーション

Player

- 3 資産運用業者をはじめとする多様な
金融関連プレーヤーの集積

プロモーションを強力に推進

Promotion

サステナブル・リカバリーを実現し、世界をリードする国際金融都市へ

4 その他

公表資料およびパブリックコメントの結果の詳細は、政策企画局ホームページから御覧いただけます。

<https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/pgs/gfct/vision/>

※パブリックコメントの結果の詳細（英語版）については、11月上旬を目途に追加で公表予定です。



【問合せ先】

東京都 政策企画局 戦略事業部 戦略事業課

Email: S0014701@section.metro.tokyo.jp